

「何としても勝たせて下さい」2013・9・1

水戸駅南口 街頭からの訴えより



みなさん、こんにちは。明るい会の田中しげひろです。

茨城大学で38年間、地方自治を教えてきました。県内

ほとんどの市町村の行財政の調査研究をし、行政サービスの充実や財政立て直しの政策提言や相談に応じてきました。5期20年もの長すぎる橋本県政をストップし、本来の県政を県民の手に取り戻すために立候補しました。

知事が変われば暮らしが変わる

ムダな大型開発優先で、税金を湯水のごとく注ぎ込み、この20年間で借金は3・6倍、2兆円ものともほうもない額となりました。

ずさんな計画で1200畝もの広大な用地が売れ残り、その破たん処理に1600億円もの税金がすでに投入されています。

総事業費6800億円の常陸那珂港は、特定大企業の専用ふ頭と化しています。1日数隻しか入港しません。

私は、このような不要不急、ムダな大型開発を中止します。

ムダな大型開発のしわ寄せで、医療・子育て・教育など県民の切実な願いは切り捨てられ、軒並み全国最低水準に押し下げられています。

お金がないわけではありません。茨城県は全国8位の財政力を誇っています。この財政力を生かし、税金の流れを根本から変えて、医療費無料化の高校卒業までの拡大、保育所増設、全小中学校での少人数学級実現、私学助成の大幅拡大、高すぎる

国保税と介護保険料の引き下げ、特別養護老人ホームの増設、高すぎる水道料金値下げなどを実現して、子どもからお年寄りまで安心し



有権者と熱い握手



市田書記局長・福田明東海村長候補と訴える田中しげひろ知事候補(1日水戸駅南口)

て住むことができる茨城県へ、みなさんとともに作りかえていきます。

県内で働く人の所得は、この10年で40万円も減っています。最低賃金は、全国平均より50円も安い時給699円です。これでは暮らしていきません。私は、国に時給1000円以上を要求し、実現のために県としてあらゆる手立てを尽くします。働く人の9割近くを占める中小零細企業や商店街の方々への支援を抜本的に強めま



みなさんの懐具合をよくして、地域経済が元気になるようつくり上げてまいります。

東海第2原発を廃炉に 原発ゼロを発信

東海第2原発の再稼働を許さず、直ちに廃炉を求めた30万人もの署名を現知事は無視し、再稼働を容認するような発言をしています。私は、再稼働を許さず直ちに廃炉にして300万県民の命を守ります。子どもたちを放射能から守ることは大人の

責任です。子どもの健康調査を徹底します。

自然豊かな茨城で代替エネルギー・再生エネルギーを新産業として興し、豊かな雇用を作り出します。日本で最初に原子炉に火がともった茨城県から、原発ゼロを全国に発信しようではありませんか。

国の悪政から県民を守る

消費税増税はとんでもありません。増税中止を国に強く求めます。本県の農業を破壊し、食の安全と医療、地域経済に壊滅的な打撃を与えるTPPからの撤退を強く求めます。憲法9条を変え、自由に戦争できる国にする改憲の危険な動きに反対し、平和憲法を暮らしの隅々に生かします。

私は、自然が豊かで食べ物がおいしい、人情味豊かな茨城が大好きです。みなさんと力を合わせて、この茨城を日本一住みよい県につくり上げていきましょう。



県庁前で、県政のあり方を訴える田中候補